

3-2 関東地方およびその周辺における微小地震活動 (1982年4月～1982年10月)

Microearthquake Activity in and around the Kanto District
(April, 1982-October, 1982)

東京大学地震研究所 地震予知観測室
Earthquake Research Institute, University of Tokyo

1982年4月～10月の期間における関東地方の微小地震の震央分布図を第1図～7図に示す。この期間の主な活動は以下の通りである。

1) 1982年4月～5月の地震活動(第1, 2図)

1982年3月27日、房総半島はるか沖にM 5.7の地震が発生し¹⁾その余震活動は4月も引き続きみられ、4月7日の11時31分にはM 4.3の地震が発生した。余震活動は4月8日の18時頃まで続いた。

4月19日11時25分頃茨城県南西部(36.119°N, 139.913°E)にM 4.6, $h = 46.8\text{km}$ の地震が発生し、4月20日までに比較的マグニチュードの大きい(M 2.0～3.1)地震がまわって(6ケ)発生した。

5月5日～13日、5月12～13日に伊東沖付近および利島付近に顕著な微小地震活動がみられた²⁾(前報参照)

2) 1982年6月～8月の地震活動(第3, 4, 5図)

6月2日16時23分頃山梨・神奈川県境(35.436°N, 139.946°E)にM 3.6, $h = 21.7\text{km}$ の地震が発生し、余震活動は6月13日頃まで続いた。

6月15日～25日頃にかけて栃木県北西部³⁾(日光・足尾地域)の微小地震活動が活発であった。この活動期間での最大地震のマグニチュードは2.7である。

6月27日～28日にかけて九十九里沖に地震活動がみられた。これらの地震のマグニチュードは1.9～2.6、深さは35kmである。

7月23日に茨城県沖でM 7.0の地震が発生した。この地震活動については別に報告する。

8月12日13時33分頃伊豆大島近海(34.883°N, 139.466°E)にM 5.7, $h = 32\text{km}$ の地震が発生し、その余震数は5ケと少なかった。

茨城県沖の地震活動は8月も引き続き活発であり、 $M \geq 5.0$ の地震は8月14日06時15分(M 5.4)、8月16日01時58分(M 5.4)、8月24日01時40分(M 5.8)であった(第5図の黒丸)。このうち8月16日の地震(M 5.4)は16日の04時までに20ケの

余震が観測された。

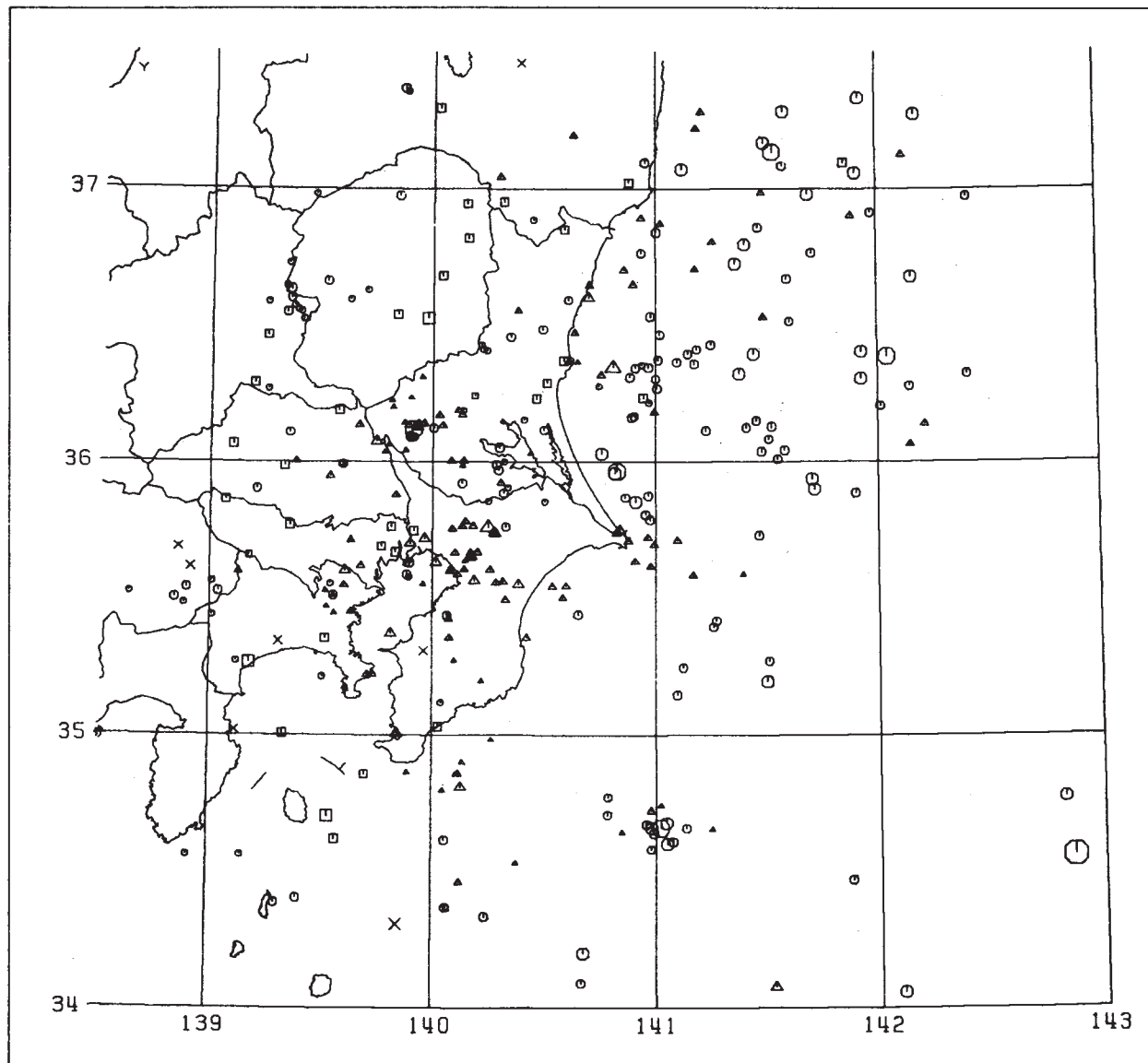
3) 1982 年 9 月～10 月の地震活動 (第 6, 7 図)

9 月 8 日から伊東沖付近に微小地震が発生しはじめ, 12 日頃まで活動が続いた。この地震の活動域は 1982 年 5 月の伊東沖付近の活動とほぼ同じであった。この他の活動としては, 9 月 19 日 11 時 01 分に伊豆大島近海 (M 3.1), 9 月 25 日 03 時 27 分小田原周辺 (M 3.5) 10 月 25 日 00 時 50 分の千葉県北部 (M 4.3) であった。9 月 19 日の伊豆大島近海および 10 月 25 日の千葉県北部では若干の余震が観測された。

参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所：関東地方およびその周辺における微小地震活動 (1981 年 11 月～1982 年 3 月), 連絡会報, **28** (1982), 66-77.
- 2) 東京大学地震研究所：関東地方およびその周辺における微小地震活動 (1981 年 11 月～1982 年 3 月), 連絡会報, **28** (1982), 66-77.
- 3) 東京大学地震研究所：関東地方北部, 日光・足尾地域における微小地震活動の特性, 連絡会報, **28** (1982), 95-104.

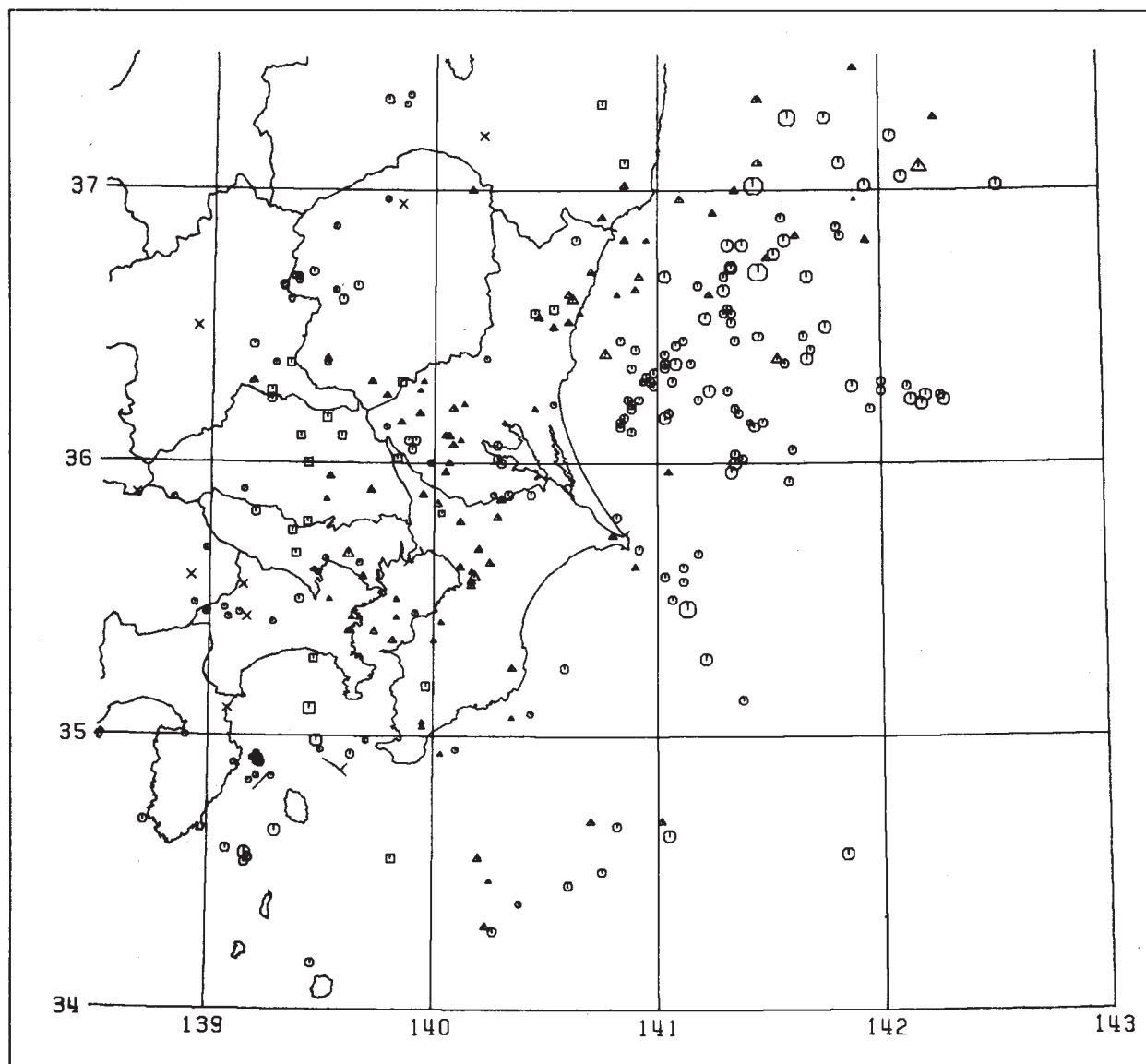
DATE (FROM) 82/04/01 00:00:00.00
DATE (TO) 82/04/30 23:59:59.00



第1図 関東地方の震央分布（1982年4月；震源の深さ、 $0 \leq h < 300\text{km}$ ）

Fig. 1 Epicentral distribution in the Kanto district (April, 1982 ; focal depth, $0 \leq h < 300\text{ km}$).

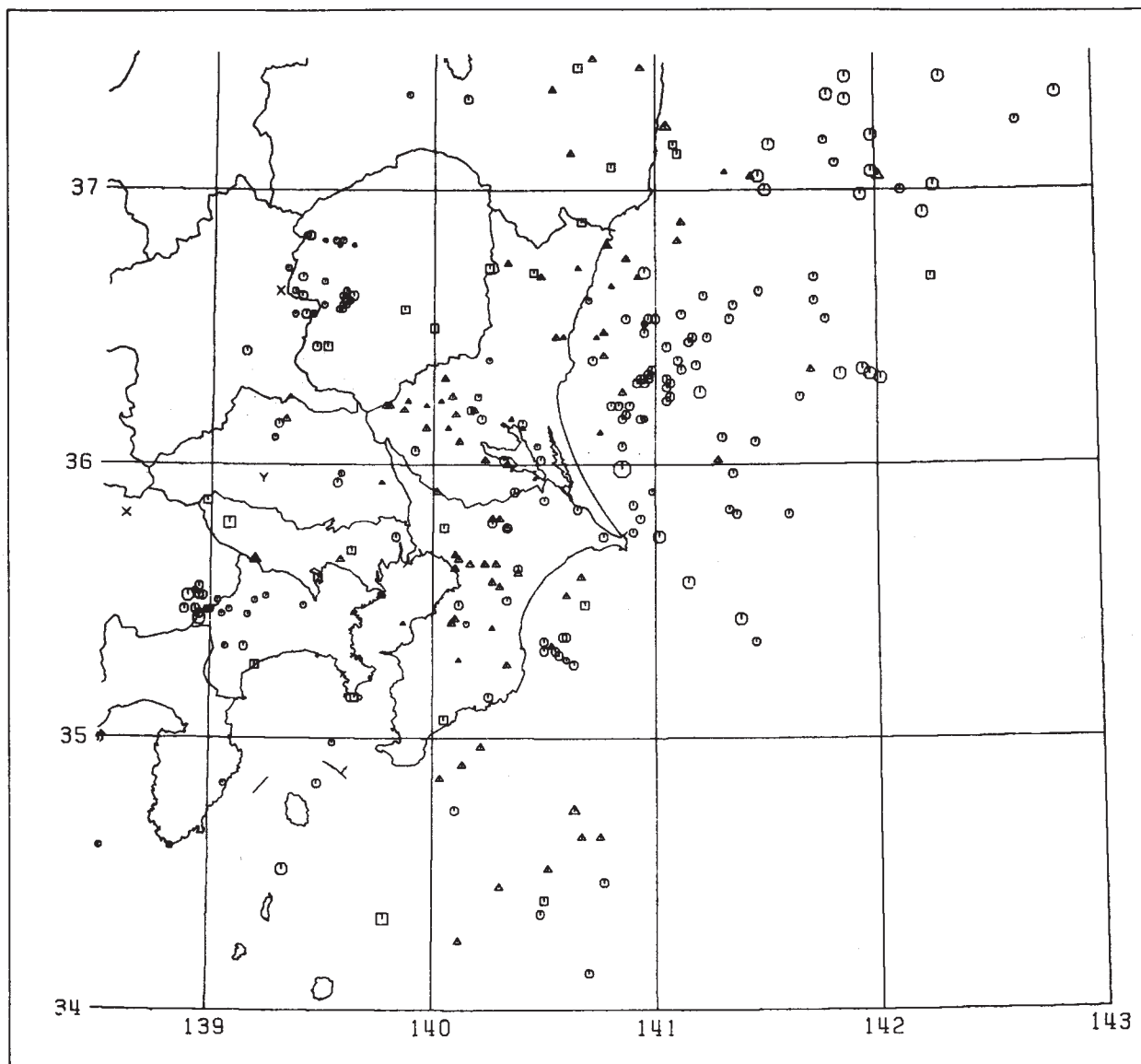
DATE (FROM) 82/05/01 00:00:00.00
DATE (TO) 82/05/31 23:59:59.00



第2図 関東地方の震央分布 (1982年5月; 震源の深さ, $0 \leq h < 300\text{km}$)

Fig. 2 Epicentral distribution in the Kanto district (May, 1982; focal depth, $0 \leq h < 300\text{ km}$).

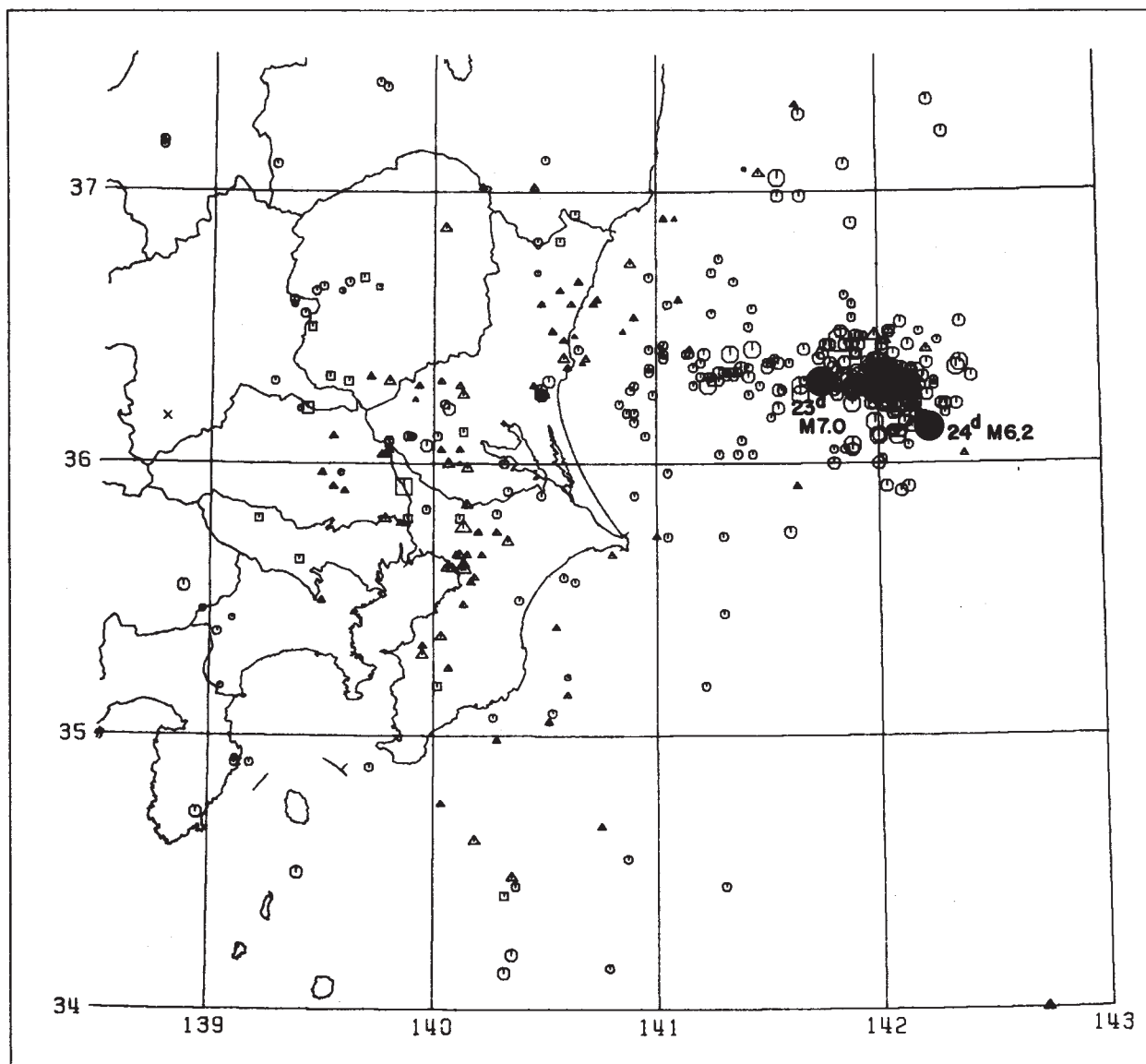
DATE (FROM) 82/06/01 00:00:00.00
DATE (TO) 82/06/30 23:59:59.00



第3図 関東地方の震央分布（1982年6月；震源の深さ、 $0 \leq h < 300\text{km}$ ）

Fig. 3 Epicentral distribution in the Kanto district (June, 1982 ; focal depth, $0 \leq h < 300\text{ km}$).

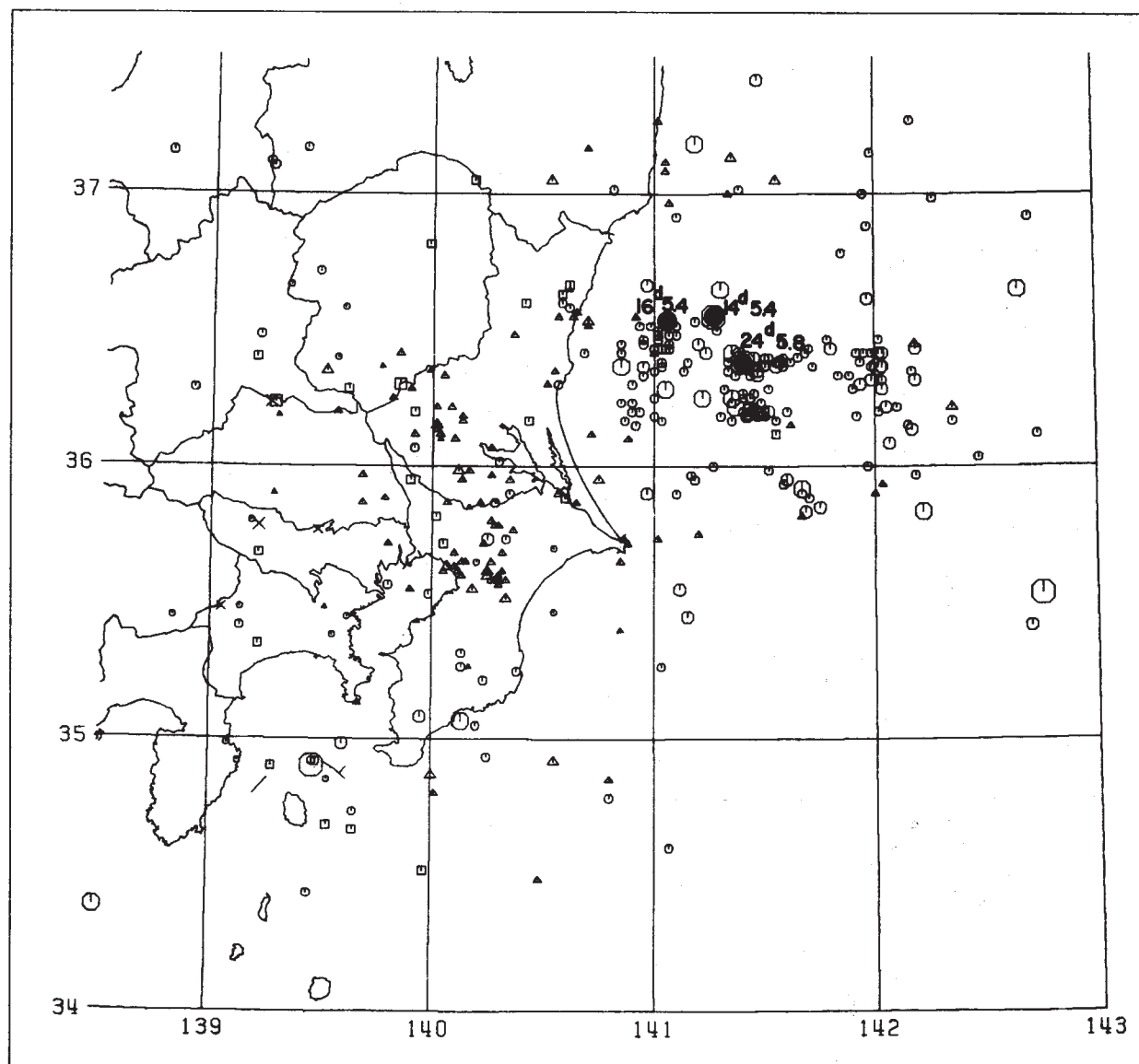
DATE (FROM) 82/07/01 00:00:00.00
 DATE (TO) 82/07/31 23:59:59.00



第4図 関東地方の震央分布（1982年7月；震源の深さ， $0 \leq h < 300\text{km}$ ）

Fig. 4 Epicentral distribution in the Kanto district (July, 1982 ; focal depth, $0 \leq h < 300\text{ km}$).

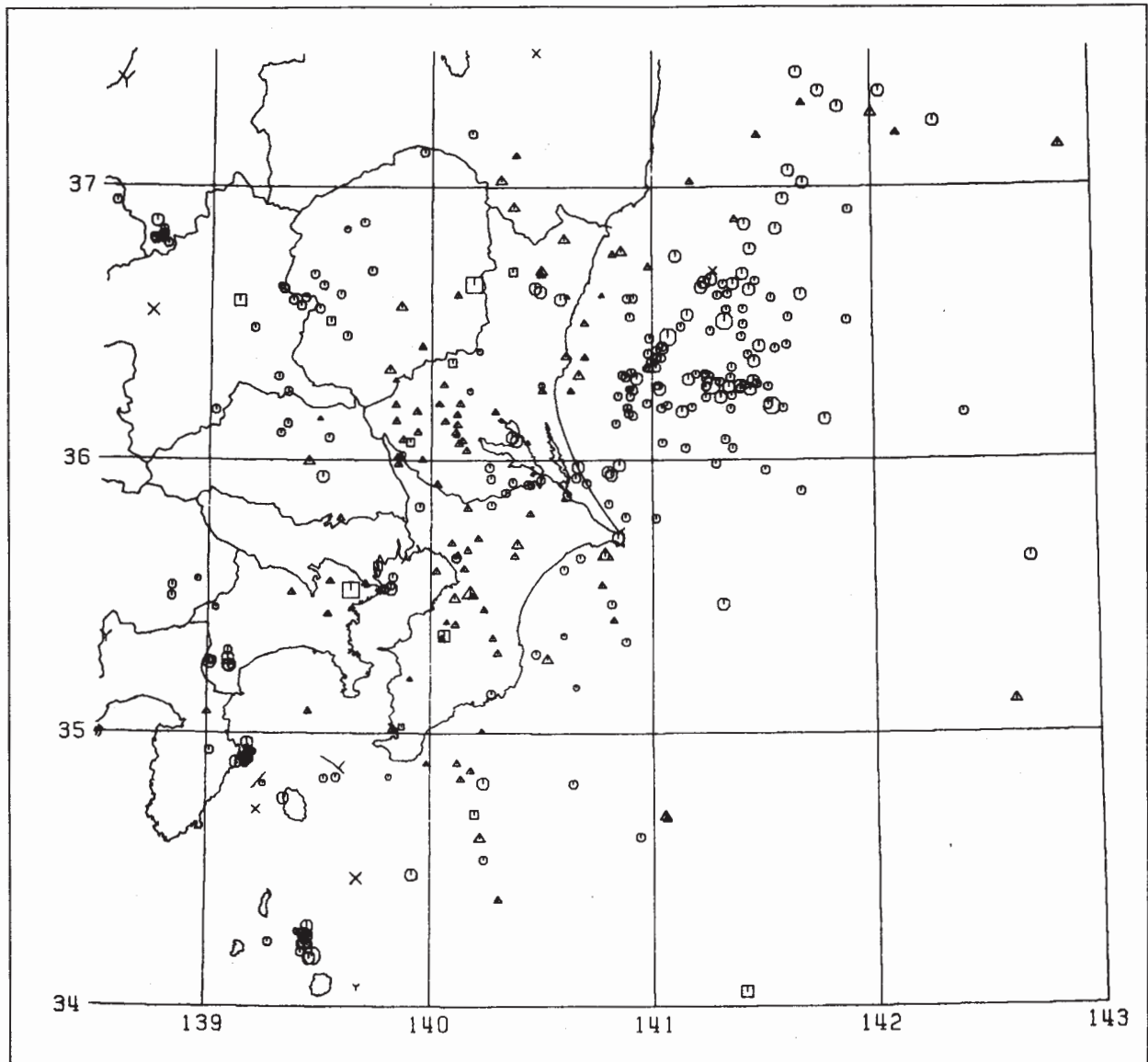
DATE (FROM) 82/08/01 00:00:00.00
 DATE (TO) 82/08/31 23:59:59.00



第 5 図 関東地方の震央分布 (1982 年 8 月 ; 震源の深さ, $0 \leq h < 300\text{km}$)

Fig. 5 Epicentral distribution in the Kanto district (August, 1982 ; focal depth, $0 \leq h < 300\text{ km}$).

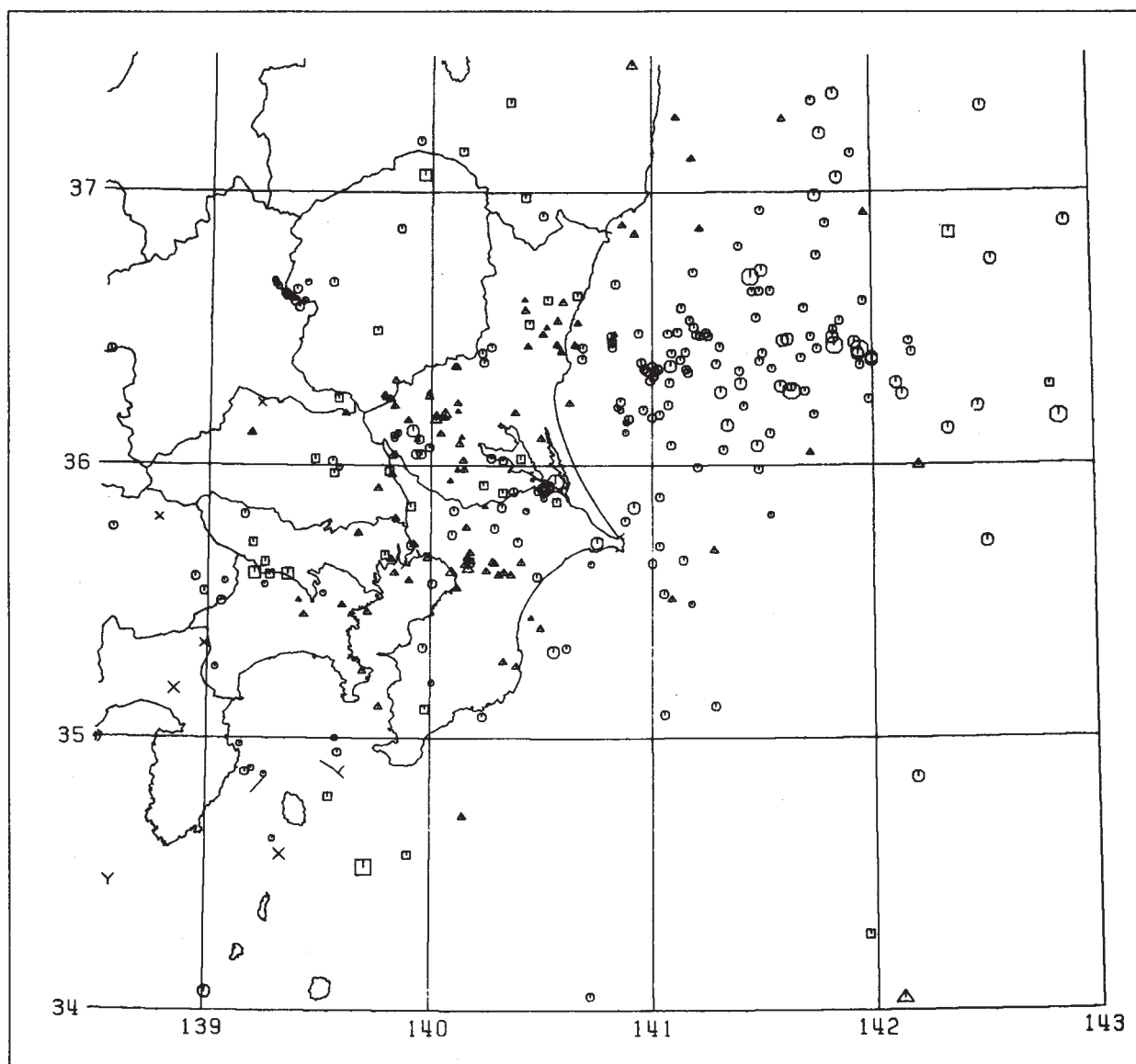
DATE (FROM) 82/09/01 00:00:00.00
DATE (TO) 82/09/31 23:59:59.00



第 6 図 関東地方の震央分布 (1982 年 9 月 ; 震源の深さ, $0 \leq h < 300\text{km}$)

Fig. 6 Epicentral distribution in the Kanto district (September, 1982 ; focal depth, $0 \leq h < 300\text{km}$).

DATE (FROM) 82/10/01 00:00:00.00
DATE (TO) 82/10/31 23:59:59.00



第7図 関東地方の震央分布 (1982年10月; 震源の深さ, $0 \leq h < 300\text{km}$)

Fig. 7 Epicentral distribution in the Kanto district (October, 1982; focal depth, $0 \leq h < 300\text{km}$).